

# 福島県災害ボランティアセンター通信

赤い羽根共同募金 

ホットな福祉情報紙

はあふるふくしま 別冊

「福島県災害ボランティアセンター通信」は、「赤い羽根災害等準備金」で作成しています。被災地の復興と被災者の方のサポートを行う災害ボランティアの活動と、今すぐ役立つ情報や取り組みを皆様にお伝えする情報紙です。県内の災害ボランティアセンターなどで配布されます。(月二回程度)ご感想・ご意見は右記宛お寄せください。

Vol.18 2011年11月7日発行

発行: 社会福祉法人 福島県社会福祉協議会  
**福島県災害ボランティアセンター**  
 〒960-8141 福島市渡利字七社宮111番地  
 福島県総合社会福祉センター1F  
**TEL024-522-6540**  
 FAX024-522-6546  
<http://www.pref-f-svc.org/>

## こんなときだからこそ体を動かし、自然の中を歩きましょう!

### 自然に身をゆだねると自分もまた自然の一部だと分かります

特集

登山家

田部井淳子さんと歩く

秋の裏磐梯



▲「福島県立博物館からバスで裏磐梯へ、五色沼入口から磐梯高原駅を目指して歩きます。そこで昼食、博物館に戻って解散です」。スケジュールの説明に耳を傾ける皆さん



▲木立の向こうにエメラルドグリーンや目の覚めるようなコバルトブルーの沼が現れるたび、皆さんの大きな歓声が森の中にあふれました



▲参加は無料。昼食とお茶は、主催者が準備しました。約1時間、たっぷり歩いた後のお昼は、おいしさ格別

#### HAT-Jの東北応援プロジェクト 冬はスノーシューで歩く ツアーも考えています



▲2011年10月18日に実施した秋の裏磐梯散策をサポートしてくださった皆さん

NPO 法人日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト(HAT-J)は、山岳愛好者による山岳環境保護団体として1990年に誕生しました。今年6月から自分たちができる東北支援として「東北応援プロジェクト」を立ち上げ、仮設住宅で暮らしている皆さんなどを対象にしたハイキングやウォーキング、広く山岳愛好者を対象に東北地方の山に行く登山やハイキングなど、様々なプログラムを企画し、毎月実施しています。冬は、スノーシューで歩くツアーも考えているそうです。これから開催されるプログラムは、ホームページで見ることができます。

●問い合わせ先●  
 TEL03-3237-6733 <http://www.hat-j.jp/>

▲多種多様な広葉樹木に覆われている裏磐梯は、紅葉も華やか

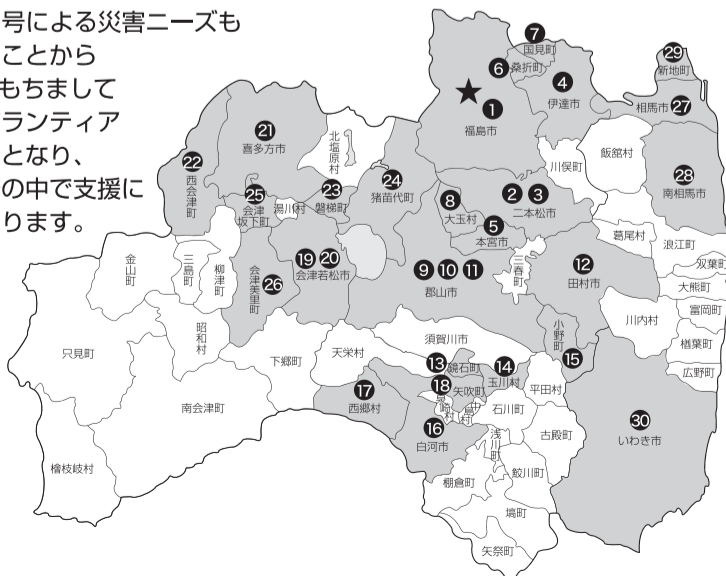
大熊町社会福祉協議会、生活支援ボランティアセンター「つながっぺ! おおくま」、登山家田部井淳子さんが代表を務める NPO 法人日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト(HAT-J)が主催した「田部井淳子と歩こう! ~秋の裏磐梯~」は、10月18日(火)、快晴の裏磐梯で実施されました。「こんなときだからこそ体を動かし、自然の中を歩いてほしいと思いました」と田部井さん。当日は、大熊町の皆さん 40 人が参加しました。年によって出来栄が異なるとは言え、赤や黄色、オレンジに色づく広葉樹と一年中濃い緑の針葉樹が混じりあう裏磐梯の秋は、今年も豪華絢爛。五色沼入口から磐梯高原駅まで、約3.7キロを歩いた皆さんに感想を伺うと「避難所では、周辺を黙々と歩くだけ。今日は、次々に変わる景色を眺めながら歩いて幸せでした」「土の道を歩くのは久しぶり。土の道って疲れないのね。気持ちがよかった」「沢の音とか落ち葉の匂いまで楽しめてよかったです」「ゆっくり歩くといろんなことが見えてきます

ね」など、笑顔で答えてくださいました。「自然にとっぴり浸かっていると、山から海へ続く命の循環が見えてきて、自分もまた自然の一部だと分かります。生かされている自分とか、いろんな気づきがあふれてきます。それが山歩きの魅力です」と田部井さん。今回の自然散策では、たわわに実ったアケビや真っ赤に色づいたマムシグサの実、グミなど、秋ならではの小さな喜びもたくさん見つけることができました。その喜びをお土産に帰途についたバスの中は、心からの満足とHAT-Jの皆さんや関係者への感謝の気持ちであふれていました。

#### 市町村災害ボランティアセンター紹介

9月30日をもって福島県災害ボランティアセンターは休止いたしました。3月11日に設置していた福島県社会福祉協議会災害ボランティアセンターは10月1日より福島県社会福祉協議会生活復興ボランティアセンターと改称し、活動に取り組んでまいります。

また、台風15号による災害ニーズも落ち着いてきたことから10月24日をもって須賀川市災害ボランティアセンターは閉所となり、今後は社協業務の中で支援に取り組んでまいります。



#### ★福島県災害ボランティアセンター

TEL:024-522-6540

- |  |  |
|--|--|
| <p><b>県北</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 福島市災害ボランティアセンター</li> <li>② 二本松市災害ボランティアセンター</li> <li>③ がんばろう! なみえ復興ボランティアセンター</li> <li>④ 伊達市災害ボランティアセンター</li> <li>⑤ 本宮市災害ボランティアセンター</li> <li>⑥ 桑折町災害ボランティアセンター</li> <li>⑦ 国見町災害ボランティアセンター</li> <li>⑧ 大玉村生活復興ボランティアセンター</li> </ul> <p><b>県中</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑨ 郡山市災害ボランティアセンター</li> <li>⑩ おだがいさまセンター 富岡</li> <li>⑪ おだがいさま川内センター</li> <li>⑫ 田村市災害ボランティアセンター</li> <li>⑬ 鏡石町災害ボランティアセンター</li> <li>⑭ 玉川村災害ボランティアセンター</li> <li>⑮ 小野町災害ボランティアセンター</li> </ul> <p><b>県南</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑯ 白河市災害ボランティアセンター</li> <li>⑰ 西郷村災害ボランティアセンター</li> <li>⑱ 矢吹町災害ボランティアセンター</li> </ul> | <p><b>会津</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑲ 会津若松市災害ボランティアセンター</li> <li>⑳ 生活支援ボランティアセンター「つながっぺ! おおくま」</li> <li>㉑ 喜多市災害ボランティアセンター</li> <li>㉒ 西会津町災害ボランティアセンター</li> <li>㉓ 磐梯町災害ボランティアセンター</li> <li>㉔ 猪苗代町生活復興ボランティアセンター</li> <li>㉕ 会津坂下町民ボランティア支援センター</li> <li>㉖ 会津美里町復興支援ボランティアセンター</li> </ul> <p><b>相双</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>㉗ 相馬市生活復興ボランティアセンター</li> <li>㉘ 南相馬市生活復興ボランティアセンター</li> <li>㉙ しんち町生活支援ボランティアセンター</li> </ul> <p><b>いわき</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>㉚ いわき市復興支援ボランティアセンター</li> </ul> |
|--|--|

11月7日現在、  
30カ所に設置されています。